



# 白聖はくあ 第7号 令和5年3月15日発行



## 【進路行事実施報告】

### 【2/14 (火) 実施 学校推薦型選抜・総合型選抜 合格者ガイダンス】

#### 《目的》

2023年度入試で学校推薦型選抜・総合型選抜の受験を考えている生徒に対し、試験の方式や準備すべき書類などについて合格者から直接説明を聞くことで、具体的に何をいつまでに、どの水準まで取り組むべきかを知り、行動を起こすきっかけとする。

【自己管理能力】【自己実現力】

#### 《対象者》 2学年

学校推薦型・総合型選抜の受験を希望している生徒

#### 《内容》 合格者の体験談

72回生を合格者チューターに迎え、学校推薦型選抜・総合型選抜推薦にむけたアドバイスをしてもらう。(入試について、部活動と学習の両立、不得意科目の克服法、モチベーションの保ち方、など)

※チューターの先輩方は、東北大学AOⅡ期・Ⅲ期、弘前大学医学科 などの合格者

#### 《講座の様子》



#### 《講座の感想》

●感想  
今日ガイダンスを受けて感じたのは、今の自分の学習状況の対して時間に効率よく有効的に使うことの重要さだ。志望理由書や活動報告書など、提出する書類も多いため、自分の大学で何をしたいのかが、どの大学でないといけないのかを今のうちからある程度考えをまとめておかないと学習の時間からなくなると思う。3年生進級までに大学のことはもう一度調べ直し、基礎学力の定着に努めたい。

●感想  
先輩たちの話を聞いて、自分の意識がまだ低く感じました。先輩たちの大学に対する思いが、人々語にも負けないくらいある、圧倒されました。今の自分の勉強時間や志望校、女子である自分たちをもとに3年生に向けて高めていく必要があると感じて、1時間でした。まずは、9月までにこの体制を整え、国数英の基礎固めをしたいと思います。入門本なども読んで、自分の本質に合わせたことをもっと具体化していくように取り組んでいきたいです。

●感想  
自分の「早めの準備が大切」ということを思い出していました。大学の情報集めや志望理由書に書く内容、情報集めなど、今からコツコツ行っておきたいと思いました。また、模範・先輩が使用するノートを作っておいて、その参考にするつもりです。そして、勉強の大切さをもう一度強く意識して、頑張りたいです。今の自分の勉強量、足りなさを自覚できました。その他にも、今から3ヶ月勉強や今後に必要なことをたくさん聞くことができれば実践していきたいです。

●感想  
今回の合格者ガイダンスに参加し、推薦型選抜や総合型選抜の両方の大きな流れやポイントを知ることができました。僕の志望校に目指している東北大学理学部地球学科に合格して、先輩にも意見交換するつもりです。この時期に聞いて、東北大学に行きたいと思う気持ちが強くなりました。現時点では、自分に足りないものがまだたくさんあるため、大学のアドミッションポリシーと比較しながら自分の将来に向けて具体的に考えていきたいです。

●感想  
この先輩を言っていたのが、大事なのは志望校の大学について知り、自分の興味のあることを明確にし、それに深掘りして具体化するようになることだ。私には「情報集め」足りない、資料もこれこれ具体化できていないから、先輩方のように「新着ニュース」等に情報をアップデートして、好きなことを見つけて追いかけてみたい。自分も受験生に悩んだと改めて感じることができた。いい機会になった。

●感想  
AOを受けるにあたり、まずは自分の覚悟が重要だとわかった。一般選抜のための勉強と、AO対策を両立して行う厳しさも先輩方の話から伝わってきた。先輩方が共通して、自分のやりたいこと、好きなことに対して理由を明確にすることが大事だと話していたので、私ももう一度自分が何をしたのかよく考えて、自分の頑張りたいことについて話せるように準備が必要だと思った。それに加えて、国数英の基礎固め、カリキュラムの把握と関係があることでも、勉強したいと思った。化学の学習など少しづつでもしっかり取り組

●感想  
今までの同じようなガイダンスと比べて、生で聴くことができた点や、残り1年となった自分の立場も、とても緊張した気持ちで受けることができた。正直何から手を付けていいかわからなかったのですが、受験期の流れや仕組み、勉強法の例を挙げてくれたので、自分の中でこれから1年の流れを整理することができました。

●感想  
先輩から進路話を聞く機会が持て、1年ほどは自分の流れを具体的に考えることが出来ました。共通テストのことだけでなく、AO対策や面接についてもいろいろと知ることができたので、自分も「これ」が「これ」の部分までを明確にしたいです。先輩方が試験勉強の大切さを話してくれたので、何をすればいいか話して下さったことは、自分の勉強の役に立ったと思います。

## 【2学年全員対象 進路指導部面談】

### 《目的》

2学年生徒全員を対象とし進路指導部員との面談を通して、生徒一人ひとりが自分自身で、

- ① 進路目標の明確化
- ② 現状の把握及び課題の設定
- ③ 学習計画の作成及び将来への見通し立て  
ができることを目的として実施しています。

## 【3/10（土）実施 第3回最難関大学志望者合同学習会】

### 《目的》

青森高校・八戸学校・弘前学校・八戸北高校・三本木高校の、最難関大学を志望する生徒が一堂に会し、互いに切磋琢磨しながら学びを深め、個々の思考力を伸ばすとともに、進路志望の達成に向けて具体的な目的意識を持ち、主体的に学んでいく意欲を高める。

### 《重点目標》

- 1：最難関大学入試レベルの問題に取り組み、求められる知識・技能、思考力・判断力・表現力の水準を知る。
- 2：他校生と少人数で協動的に学ぶことで、学びの深め方・広げ方を知る。
- 3：第1回～第3回の学習会で得た学びの方法を統合した上で指針とし、受験までの自己の学びに生かす主体的な態度を身に付ける。

### 《内容概略》

演習 古文（東大模擬試験過去問）

講義 古文（東大模擬試験過去問解説）

講演 「東京大学メタバース工学部が考える未来」

東京大学大学院工学系研究科准教授

東京大学メタバース工学部ジュニア部

会長 株式会社 LearnWiz 取締役

吉田 墨 氏

分科会



## 【第2回実力テストの振り返り】

### 【1学年主任より】

今回の実力テストでは、第1回実力テストで出題された内容よりも、より難しく感じた問題もあったことと思います。各教科の出題内容には実際に大学で出題された問題も数多くありました。今回の実力テストはこれまで身につけた知識で、もう既に大学入試問題に挑める段階であることをみなさんに伝えていたのだと思います。そうした問題を目の当たりにして、戸惑った人も多かったことでしょう。ただ、解答・解説を聞いて納得できたのであれば、実際にその問題を解ける力を持っています。「なぜ問題を目にしたときに解けなかったのか」を各自で分析することが重要です。知識不足だったのか、思い違いをしたのか、思考力が足りなかったのか…。今回の実力テストで自分に不足している要素に気づき、今後の学習に生かしていくことができれば、今回とった点数以上の価値がこの実力テストに加えられるのだと思います。

### 【2学年主任より】

年度末になります。学習面でも一年間の総まとめに取り組んでください。学習時間記録を見ると相変わらず国語の学習時間が少ない状態が続いています。実力テストでも国語の得点率は他科目と比較して低いものでした。現代文キーワードや古文単語など、国語の学習に取り組むための基礎力を上げて、新年度を迎えましょう。国語以外の科目についても、各自の弱点を補強する学習をしてください。